

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業名	畜犬登録管理システム更新事業			会計	款	項目	大専	小専
政策	02	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	主管課	環境政策課			
施策	2-1	豊かで美しい生活環境の創造		主管課長	大島 尚文			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	畜犬登録管理システム	意図	システムの更新。
事業内容	犬を飼っている方に対して、集団予防接種の案内状を送付し、狂犬病予防業務を円滑に行うために、パソコンシステムを導入するもの。			
事業開始から現在までの状況変化	平成23年10月からスタンドアローンによる畜犬システムを5箇年のリース契約により導入し、平成28年9月に契約期間が満了となったことから、同年10月から5年契約で新たなシステムを導入している。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①	畜犬登録原簿保有数	8,289	8,221	8,336	頭	→→
②							
③							
④							
⑤							
⑥							

指標で表すことができない定性的な成果

目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）

- ・畜犬登録台帳管理や狂犬病接種管理等の処理を効率的に行うことができる。
- ・維持管理についても契約に含めている。

事務事業のコスト	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事務事業の総コスト(a=b+c)	897,198	1,006,656	999,456
事業費(b)(円)	485,298	603,936	603,936
うち一般財源	485,298	603,936	603,936
職員給与費(c)(円)	411,900	402,720	395,520
人役・職員(人)	0.06	0.06	0.06
人役・再任用(人)			
人役・臨職(人)			
人役・嘱託(人)			
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）			
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）			

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	VI 縮 小 （改善ではなく、他の事業との統合又は縮小すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①H30当初の改善計画(Plan)	職員のパソコン操作の習得や研修等への参加。	③取組における課題(Check)	住基に接続していることから、個人情報取り扱いに注意を払う。
②H30に実施した取組(Do)	システムについて熟知している職員から操作方法の教育を行った。	④課題に対する今後(H31～)の改善計画(Action)	個人情報やパソコン操作の研修等への参加。